

**第6回労働協約交渉**

# 福利厚生、安全衛生で交渉！

## ハラスメントは企業にとって大きな損失！

### 今以上の対策は不可欠

**国労の主張**

◆社員の健康管理にはもっと力を入れて欲しいとの要望に応え、新たな補助なども検討すべきである。

**国労の主張**

◆健康状態を把握し、業務を円滑に遂行されることが求められており、特殊健康診断と同様に一般健康診断も労働時間とすべきである。

**国労の主張**

◆インフルエンザの罹患のリスクを少なくするために、すべての社員が予防接種を行える環境整備が必要。そのためにも指定医療機関を増やすべきである。

**国労の主張**

◆ハラスメントが起きることが企業にとって大きな損失である。更なる対策を進めるべきである。

**国労の主張**

◆リフレッシュ休暇は、3日では短い。5日にすべきである。

**国労の主張**

◆育児のための退職者をなくし、仕事と子育てを両立するために各地域に企業主導型の保育所の設置を行うべきである。



# 国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：一柳 弘一